

青空と緑と産業のまち

◎ 広報しょうわ 5月号

広報昭^{SHOWA}和

5
2025
No.571

きょうから一年生！

笑顔で出発！

表紙

押原小学校入学式



令和7年5月1日発行

町の鳥：ひばり 町の花：れんげ 町の木：乙女椿

まちの動き 4月1日現在（前月比）

人口	21,371人[782] (-20 [-1])	※内、[]は外国人数
男	10,715人[344] (-5 [-1])	※平成24年7月9日
女	10,656人[438] (-25 [-2])	から人口・世帯数は
世帯数	9,809戸[406] (+40 [-2])	外国人住民を含んだ数

contents

- 02 当初予算
- 10 各種お知らせ（学校給食費の負担軽減 ほか）
- 16 まちのわだい
- 18 各種たより（教育昭和、図書館だより ほか）
- 26 暮らしの情報 / 短歌 ほか
- 28 国勢調査員募集、みんなの食育 ほか

が 達 りました

一般会計は、行政運営の基本的な経費を計上し、町の予算の約75%を占めています。

1607万円

3月の昭和町議会第1回定例会において、令和7年度の一般会計・特別会計・下水道事業会計の当初予算が可決されました。

令和7年度の当初予算は、子育て支援事業など継続的に増加する社会保障関連の経常経費を適切に確保しつつ、学校給食費・副食費無償化事業の延長、公共施設の改修、昭和玉穂中央通り線及び町道124号線道路整備事業、照明設備LED化など、先行き不透明な経済状況の中で課題に対応し、安全安心かつ快適な住環境のため

財政調整基金

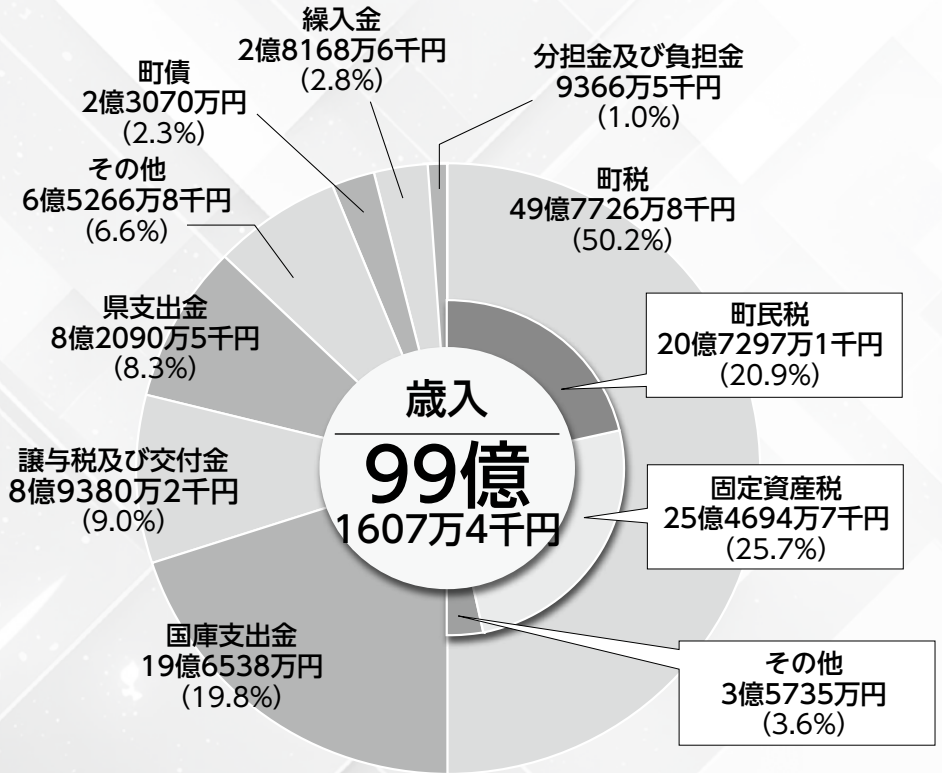
年度間の財源の不均衡を調整するための基金で、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うために、財源に余裕のある年度に積み立てを行い、財源不足が生じる年度に活用するための基金です。

特定目的基金

特定の目的のために財産を維持し資金を積み立てるために設置する基金です。学校建設事業に充当する校舎建設基金、公共施設の設備事業等に充当する公共施設整備等事業基金、都市基盤整備基金などがあります。

歳入

令和7年度の一般会計の歳入は、全体の約50%を町税（町民税・固定資産税等）が占めており、前年度に比べて1%の増収見込みとなっています。本年度は、国庫支出金や寄附金が増額になりましたが、基金の取り崩しや地方債の発行などで財源を確保している厳しい財政状況であり、今後も適切な財源確保に努める必要があります。

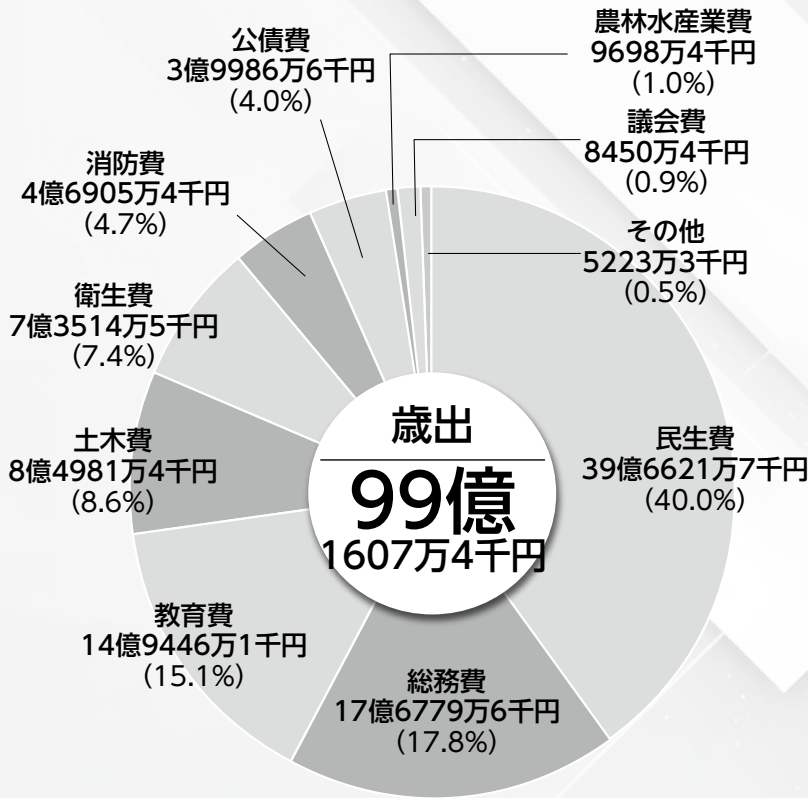


科目	年度	令和7年度		令和6年度		増減率 (%)
		当初予算額(千円)	構成比 (%)	当初予算額(千円)	構成比 (%)	
町 税		49億7726万8千円	50.2	49億5002万4千円	53.2	0.6
	町 民 税	20億7297万1千円	20.9	20億4575万3千円	22.0	1.3
	固定資産税	25億4694万7千円	25.7	25億5093万9千円	27.4	△ 0.2
	そ の 他	3億5735万円	3.6	3億5333万2千円	3.8	1.1
国庫支出金		19億6538万円	19.8	14億1530万8千円	15.2	38.9
譲与税及び交付金		8億9380万2千円	9.0	9億8213万7千円	10.5	△ 9.0
県支出金		8億2090万5千円	8.3	7億6133万8千円	8.2	7.8
そ の 他		6億5266万8千円	6.6	4億4465万4千円	4.8	46.8
町 債		2億3070万円	2.3	3億3610万円	3.6	△ 31.4
繰 入 金		2億8168万6千円	2.8	2億9563万4千円	3.2	△ 4.7
分担金及び負担金		9366万5千円	1.0	1億2449万1千円	1.3	△ 24.8
合 計		99億1607万4千円	100.0	93億968万6千円	100.0	6.5

※端数処理の関係上、合計数値と一致しない場合があります。

歳出

令和7年度の一般会計の歳出は、社会福祉施策を主とする民生費が約40%で、その予算額は年々増加傾向にあります。次いで人件費を含む総務費や教育費が多くを占めています。なお、総務費においては、総務省やデジタル庁を中心として進める地方公共団体情報システム標準化移行業務により大幅な増額となっています。



令和7年度

当初予算 決ま

一般会計予算

前年度比 (6.5%増)

99億

の臨時経費を盛り込む予算編成といたしました。今年度も厳しい財政状況が見込まれますが、町民福祉の向上と中長期的な課題への取り組みに努めます。

令和7年度の一般会計は前年度比6.5%増の99億1607万円で、過去最高の予算額となりました。特別会計は前年度比0.9%増の33億2862万円となり、総額で前年度比5.0%増の132億4470万円となりました。なお、渇水対策事業特別会計は令和6年度をもって廃止となりました。

用語解説

地方債

地方公共団体が主に公共施設の整備などの建設事業を行うために必要な資金を、国や金融機関などの外部から調達する借入金のことです。

基金

特定の目的のために、財産を維持し、資金を積み立て、または定額の資金を運用するために設けられる資金または財産をいいます。「町の貯金(貯蓄)」のことです。

科目	令和7年度		令和6年度		増減率 (%)
	当初予算額(千円)	構成比 (%)	当初予算額(千円)	構成比 (%)	
民生費	39億6621万7千円	40.0	35億6417万4千円	38.3	11.3
総務費	17億6779万6千円	17.8	14億406万3千円	15.1	25.9
教育費	14億9446万1千円	15.1	15億2844万円	16.4	△ 2.2
土木費	8億4981万4千円	8.6	8億2862万7千円	8.9	2.6
衛生費	7億3514万5千円	7.4	7億1838万6千円	7.7	2.3
公債費	4億6905万4千円	4.7	4億8884万7千円	5.3	△ 4.0
消防費	3億9986万6千円	4.0	5億3993万3千円	5.8	△ 25.9
農林水産業費	9698万4千円	1.0	1億361万9千円	1.1	△ 6.4
議会費	8450万4千円	0.9	8426万1千円	0.9	0.3
その他	5223万3千円	0.5	4933万6千円	0.5	5.9
合計	99億1607万4千円	100.0	93億968万6千円	100.0	6.5

33億 2862万円

特別会計予算 —前年度比 0.9%増—

特別会計は、一般会計から切り離して、特定の事業ごとに分けて経理を行う場合に設置される会計です。昭和町では4つの特別会計があり、それぞれの予算額は次のとおりです。なお、渇水対策事業特別会計は令和6年度をもって廃止となりました。

特別会計	令和7年度 当初予算額(千円)	令和6年度 当初予算額(千円)	増減率(%)
国民健康保険特別会計	18億7063万5千円	18億8809万9千円	△ 0.9
後期高齢者医療特別会計	2億8211万9千円	2億7162万9千円	3.9
介護保険特別会計	11億3779万円	10億6186万4千円	7.2
介護サービス特別会計	3807万9千円	3612万2千円	5.4
渇水対策事業特別会計	0円	4072万7千円	△ 100.0
合計	33億2862万3千円	32億9844万1千円	0.9

132億 4470万円

当初予算総額 —前年度比 5.0%増—

令和7年度当初予算は、前年度比6億3657万円(5.0%)増の132億4470万円です。一般会計は、前年度比6億639万円(6.5%)増、特別会計は前年度比3018万円(0.9%)増となります。

会計区分	令和7年度 当初予算額(千円)	令和6年度 当初予算額(千円)	増減率(%)
一般会計	99億1607万4千円	93億968万6千円	6.5
特別会計	33億2862万3千円	32億9844万1千円	0.9
合計	132億4469万7千円	126億812万7千円	5.0

企業会計予算

企業会計は、事業収入を主な財源として、独立採算の原則により特定の事業を経理する会計です。現金の収支のみを把握する一般会計と異なり、その企業活動や資産状況をより正確に把握するため、発生主義会計、複式簿記を採用しています。

また、企業会計では、使用料収入や維持管理費などの収益的収支と、企業債・補助金による収入や施設の整備・改修費などの資本的収支に区分されます。

令和7年度は、次のとおり予算計上いたしました。

企業会計	区分		令和7年度 当初予算額(千円)
下水道事業会計	収益的収支	収入	8億2578万3千円
		支出	7億5406万3千円
	資本的収支	収入	3億3719万3千円
		支出	6億2941万9千円

主な事業とお金の使い道

私たちのまわりで、どのようなことにどれくらいのお金が使われているのでしょうか。ここに主な事業とお金の使い道を「昭和町第7次総合計画」の基本方針である6つのテーマごとに掲載しました。

今年度の主要事業として、給食費・副食費無償化（1学期相当分）、キャッシュレス決済の導入、地方公共団体情報システム標準化事業、昭和玉穂中央通り線及び町道124号線道路整備事業などがあります。

全体としては、町長の掲げる『四本の柱』である「教育環境の充実」「社会福祉の充実」「地域経済の発展」「安全・安心なまちづくり」に重点を置いた事業内容となっております。

支えあう健やかな 支まちづくり

健やかな暮らしを支える保健・医療の充実

○子育て支援医療費助成 (令和4年度から高校3年生まで拡大)	1億5360万円
○養育医療費助成	100万円
○重度心身障害者等医療費助成	5700万円
○加齢性難聴者補聴器購入費助成事業	90万円
○ひとり親家庭医療費助成	1700万円
○妊産婦・新生児乳幼児健診委託	2651万円
○妊婦健康診査助成事業	124万円
○不妊治療費助成事業	100万円
○多胎妊娠妊婦健康診査助成事業	9万円
○総合健診・人間ドック・予防接種委託事業	1億5969万円

次代を担う子育ての支援

○児童手当(令和6年10月制度改正)	5億5746万円
○児童措置・児童支援事業補助	14億6462万円
○児童館・児童センター運営費	2868万円

曲かな心と文化を育む 豆まちづくり

生涯学習社会の創造

○文化協会運営補助	176万円
○社会教育活動各種講座	350万円
○図書館図書資料等購入費	693万円
○図書館空調機器等設備改修工事	2117万円

地域の文化とスポーツの振興

○ホテル愛護活動	6万円
○文化財保護費	1389万円
○町スポーツ協会補助	400万円
○みんなのスポーツ推進協議会補助	90万円
○温水プール運営費	1億5245万円

○次世代育成支援対策費	708万円
○子ども家庭センター運営費	37万円
○出産・子育て応援事業	2670万円

いきいきとした福祉社会の形成

○高齢者給付金	733万円
○高齢者の自立支援事業費	937万円
○障害者地域生活支援事業	1886万円
○地域活動支援センター事業	726万円
○障害児者補装具給付	530万円
○自立支援給付費	6億2166万円
○社会福祉・地域福祉事業	5411万円
○後期高齢者医療給付費負担金	1億5209万円
○介護支援事業費	2039万円

地域力の強化による 安定した暮らしの確保

○保養施設助成事業	172万円
○ひとり親家庭福祉の充実	209万円
○国民健康保険特別会計への繰出金	1億1781万円
○後期高齢者医療特別会計への繰出金	4236万円
○介護保険特別会計への繰出金	1億6409万円
○介護サービス特別会計への繰出金	3440万円

○総合体育館運営費	2863万円
○釜無公園管理費	599万円

子どもたちへの教育の充実

○防犯対策事業	20万円
○小中学校町単教員雇用	1692万円
○小中学校教育指導員雇用	8773万円
○小中学校英語指導(外国人講師)	2203万円
○学校給食費助成金	277万円
○学校給食費無償化事業(保護者負担金減額・令和7年度1学期分)	3200万円
○ICT環境整備事業	4093万円
○教育支援センター整備事業	201万円
○青少年海外派遣事業補助金	377万円
○青少年対策関係	392万円

快適で住み心地のよい まちづくり

計画的な土地利用と美しい街並み づくり

○公園樹木管理委託	3813万円
○緑化を推進する生け垣作り補助	60万円
○町道植樹・緑地帯等管理委託	2029万円
○花の植栽業務委託	236万円
○雑草処理委託	272万円

環境保全対策の充実

○一般家庭から出るごみや粗大ごみ等の 収集処理委託関係	9093万円
○ごみ減量化商品購入補助	51万円

○ごみ収集袋・リサイクルカレンダー作成	392万円
○ごみ・し尿処理等中巨摩広域事務組合への 負担金	2億541万円
○太陽光発電システム設置費補助	256万円
○紙ストロー利用促進事業	10万円
○環境保全推進対策事業	35万円
○地下水・河川の水質検査関係	121万円
○動物管理事業	287万円
○環境影響評価事後評価等業務委託	947万円
○照明設備LED化工事 (釜無・西条小グラウンド夜間照明)	1億6808万円
○下水道事業会計への繰出金	3億4871万円

利便性の高い道路・交通体系の確立

○道路改良事業	650万円
○昭和玉穂中央通り線道路整備事業	1億6000万円
○町道124号線道路改良事業	3000万円
○道路新設・補修関係	4666万円
○道路用地購入費	300万円
○橋りょう維持関係	899万円
○赤字路線バス補助等	350万円
○(仮称)高齢者移動手段確保事業	926万円
○県外通学学生鉄道定期券購入費補助金	120万円

にぎわいと活力のある まちづくり

活力ある商工業の振興充実

○商工振興センター指定管理委託	660万円
○町商工会育成事業等補助	1576万円
○小規模事業者等事業資金利子補給	595万円
○小規模事業者持続的発展支援事業	240万円

持続する都市近郊型農業の展開

○農道等・用水路整備関係	710万円
○農業振興地域農地保全助成金	388万円
○ブランド米試作補助	45万円
○生分解性マルチ普及推進事業	200万円

可能性を高める雇用・起業の支援

○峡中広域シルバー人材センター負担金	284万円
○働く婦人の家運営費	24万円
○創業者支援利子補給	20万円
○新規就農者育成総合対策事業費補助金	120万円
○農業資材物価高騰対策事業	380万円
○再配達削減推進事業	550万円



安心して暮らせる まちづくり



安全な暮らしの確保

○交通安全対策工事関係	350万円
○各区防犯灯設置等補助金	150万円
○安全・安心のまちづくり関係経費	5万円
○交通安全対策ヘルメット購入費補助金	60万円
○常備消防(甲府地区広域行政事務組合) 負担金	3億115万円
○消防団員自動車運転資格取得費補助金	9万円
○非常備消防経費	2892万円
○非常備電源購入費補助金	140万円
○救急医療センター運営・ 小児救急医療推進事業費等負担金	1721万円
○#7119運用負担金	97万円

○全国瞬時警報システム (Jアラート)受信機更新	660万円
○防災行政無線(@InfoCanal)保守	1045万円
○自動体外式除細動器(AED)借上	67万円

災害に強いまちづくりの推進

○河川の改良・改修関係	1976万円
○避難所防災備蓄	2527万円
○消火栓設置・維持管理	320万円
○自主防災会施設等整備費補助金	254万円
○防災士資格取得促進助成	10万円
○災害対応車両購入 (クレーン付トラック)	916万円
○木造住宅耐震シェルター設置補助金	36万円
○木造住宅耐震化事業補助金	719万円
○アスベスト飛散防止対策事業補助金	425万円
○ブロック塀等撤去改修改善補助金	240万円

健全な社会環境の維持

○消費者行政活性化事業	22万円
-------------	------

公共施設の再編の推進

○公共施設再編事業計画策定技術支援	164万円
-------------------	-------

参画と交流の まちづくり

住民主役のまちづくりの推進

○無料法律相談	26万円
○議会広報・広報しょうわ作成	1268万円
○男女共同参画関係	108万円
○地域力活性化交付金	3573万円

ふれあいのある地域づくりの推進

○国際交流を進める会補助金	14万円
○「ふれあい祭り」等を主催する ふるさとづくり推進委員会補助金	2300万円
○各区公会堂建設費等補助金	100万円

自律的で活力ある行政の確立

○情報推進費	1億1274万円
○地方公共団体情報システム 標準化事業	3億299万円
○DX化推進事業 (キャッシュレス決済の導入)	179万円
○各種職員研修負担金	31万円
○(仮称)自治基本条例策定委員会	23万円
○宿直業務委託	748万円
○押原公園指定管理委託	2205万円



令和7年度区長の皆さま

町内12地区の役員紹介



築地新居・紙漉阿原・飯喰・河西・西条一区・清水新居・押越
上河東・上河東三区・河東中島・町長・副町長・西条新田・西条三区

令和7年度の地区役員が決まりました。地区役員は、地区の皆さんの互選や推薦などで選出されます。そして、区の行事の主催、自主防災組織の運営、区から町への要望など、私たちが暮らす地区を支えていただいています。

今回、地区の様々な役割のうち、町から委嘱のある4役をご紹介します。町民の立場で町民の皆さんと行政をつないでいただく地区役員を、どうぞよろしくお願いします。

敬称略
 ◎印 区長会長
 ○印 副会長
 *印 新役員

【西条一区】

区長 佐藤 昭夫
 区長代理 牧野 和憲

土木委員 橋本 英実
 環境保健委員 堀井 利治

【西条二区】

区長 竹中 洋
 区長代理 名執 修巳

土木委員 佐野 功名
 環境保健委員 渡邊 貴

【清水新居】

区長 石原 隆浩
 区長代理 秋山高一郎

土木委員 吉野 朋彦
 環境保健委員 坂本 圭二

【西条新田】

区長 深沢 正道
 区長代理 功刀 久士

土木委員 戸田 孝史
 環境保健委員 樋口 晴将

【押越】

区長 渡邊 和男
 区長代理 手塚 忠彦

土木委員 浅原 博昭
 環境保健委員 横内 慶男

【河東中島】

区長 永井 清司
 区長代理 深澤 秀雄

土木委員 柴山 茂生
 環境保健委員 深沢 孝治

【紙漉阿原】

区長 黒倉 昭榮
 区長代理 平賀 一貴

土木委員 米山 光一
 環境保健委員 石原 陽一

【築地新居】

区長 内藤 芳男
 区長代理 中村美智夫

土木委員 遠藤 隆弘
 環境保健委員 田中 章

【飯喰】

区長 今澤 勇
 区長代理 山本 直

土木委員 相原 宏昌
 環境保健委員 若生 政憲

【河西】

区長 葉袋 隆司
 区長代理 油川 竜也

土木委員 石原 輝彦
 環境保健委員 深澤 健二

【上河東】

区長 三井 孝男
 区長代理 石田 高德

土木委員 保坂 和広
 環境保健委員 井上 研一

【上河東二区】

区長 河西 芳彦
 区長代理 高谷竜タレス

土木委員 廣瀬はるみ
 環境保健委員 保坂 良宣

昭和町消防団入退団式

4月1日(火)、令和7年度昭和町消防団入退団式が昭和町総合会館で挙行されました。

永年にわたり消防団活動に尽力された退団者の方々に記念品が贈られるとともに、新たに消防団の担い手となった新入団員が、今年も力強く宣誓を行いました。今年2名の女性消防団員も入団しました。

地域防災の要として、昭和町民の皆さんのために活躍する消防団員をよろしく願います。なお、消防団では一緒に活動する仲間を募集しています。入団、消防団に関する相談・お問い合わせは、企画財政課までお願いします。

問い合わせ

企画財政課 行政係 (☎275・8154)



退団者

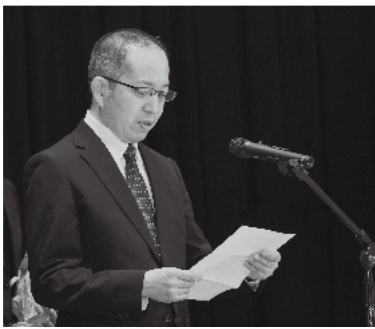
元第3部部长	降旗 宏至 (18年・清水新居)
元第3部部长	武井 泰志 (17年・清水新居)
元第2部部长	手塚 玄基 (15年・西条二区)
元第5部部长	海野 広 (15年・押越)
元第10部部长	野澤 幸介 (15年・河西)
元第10部部长	中山 幸彦 (13年・河西)
元第7部部长	黒沢 広志 (11年・紙漉阿原)
元第10部部长	小林 大介 (11年・河西)
元第8部部长	伊藤 雅徳 (9年・築地新居)
元第4部部长	宮崎 智靖 (8年・西条新田)
元第9部部长	小野 将太 (8年・飯喰)
元第11部部长	金丸 雄一 (8年・上河東)
元第10部部长	川口 雄也 (8年・河西)
元第10部部长	今村 翔 (5年・河西)
元第12部部长	浅沼 智史 (5年・上河東二区)
元第10部部长	葉袋 雄大 (3年・河西)

敬称略 団歴順() 内は団歴・地区

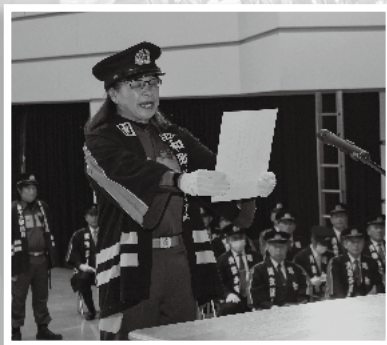
新入団員

第2部	石井 智学 (西条二区)
第3部	増坪 一彦 (清水新居)
第3部	植竹 由美 (清水新居)
第3部	増坪 輝恵 (清水新居)
第4部	杉山 優太 (西条新田)
第5部	畑野 智大 (押越)
第8部	齊藤 和真 (築地新居)
第9部	大島 和也 (飯喰)
第10部	竹内 佑太 (河西)
第11部	荻野 直樹 (上河東)

敬称略 所属順() 内は地区



退団者を代表して元第3部部長の降旗 宏至さんが挨拶し、18年にわたる消防団活動への思いを述べました。



宣誓を行った
植竹 由美 新入団員

学校給食費の負担軽減について

物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減を目的として、町内小中学校の学校給食費を令和6年度の3学期分について町が補助していましたが、令和7年7月(1学期分)まで延長します。

これに伴い、昭和町に住民票があり、町内小中学校に児童生徒を通わせている保護者については、補助により、引き続き当該期間中の給食費を徴収いたしません。(昭和町に住民票があり、町外の小中学校、特別支援学校に児童生徒を通わせている保護者については、改めて補助申請が必要となります。)

●補助の対象となる方

- ①昭和町に住民票があり、町内小中学校に通う児童生徒の学校給食費を負担している保護者
- ②昭和町に住民票があり、町外の小中学校、特別支援学校に児童生徒を通わせている保護者

●補助額

1か月あたり、児童分3890円、生徒分4440円を上限として4か月分

●補助金給付方法

- ①町内小中学校に児童生徒を通わせている保護者については、補助に伴い、当該期間の給食費の徴収を行いません。※申請は不要です。
- ②町外の学校に児童生徒を通わせている保護者については、指定口座への入金による償還方式による補助となりますので、申請書に必要事項を記入し、教育委員会へ提出してください。
※申請が必要な方には追って通知をいたします。



問い合わせ： 昭和町教育委員会 学校教育課 ☎275-8631 平日 午前9時～午後5時15分

昭和町副食費補助について

令和7年4月から7月までの4か月間、保育園・こども園等の副食費を町が補助します。

●補助の対象となる方

- ①町内在住で、認可保育園、認定こども園、新制度に移行している幼稚園に通園している1号、2号の児童の保護者等で副食費を支払っている方。
※副食費が免除されている場合は対象となりません。
- ②認可外、新制度に移行していない施設に通園している3歳から5歳児(生年月日が平成31年4月2日から令和4年4月1日まで)の保護者等で副食費を支払っている方。

●補助額

1か月4800円を上限として4か月分

●補助金給付方法

- ①町内園については、各園で補助金の申請を行いますので、4800円を超える額のみ園で徴収となります。
- ②町外園については、対象世帯に通知いたしますので、申請書類に必要事項を記入いただき、指定口座へ入金する償還方式による補助となります。
- ③認可外施設、新制度に意向していない施設については、申し出により補助申請を行っていただいたの補助となります。なお、この場合は園の証明(町様式)が必要となります。



問い合わせ： 子育て支援課 児童家庭係 ☎267-5255 平日 午前9時～午後5時15分

昭和町

高齢者移動手段確保事業の実証実験を行います



目的

町では、移動手段のない高齢者の皆様が、日常生活において、買い物や通院、地域行事などへ参加できるように**目的地までの移動手段を確保**すること、また、高齢者による自動車運転操作ミスによる重大事故を防ぐため、**自家用車利用からサービス利用に転換（免許返納）を考えてもよいと思う高齢者の割合を増やすこと**などを目的とした事業を検討しています。

令和8年度の本格運用を目標としてニーズ調査等の結果などを制度へ反映させるため、今年度下記により実証実験を行います。

..... 実証実験内容

項目	内容
実証運行期間	令和7年7月1日から令和7年9月30日まで（申請受付：令和7年5月19日～）
利用できる方	① 75歳以上の方（高齢者支援） ② 70歳以上で免許返納された方（免許返納促進） 上記（①②）の方で、あらかじめ役場に申請、登録された方 ※重度心身障害者タクシー利用料金助成を受けている方は除く
運行（利用）日時	実証期間ならいつでも ※通常のタクシー利用のため
利用料金（自己負担額）	初乗り運賃（600円）を控除した額（目的地で降車時にお支払い） ※初乗り運賃600円を助成します。600円を超える金額については自己負担となります。
予約	通常タクシー利用と同様 ※ただし、混雑状況により必ずしも希望に添えないこともあります。
利用回数	月4回（登録証付の回数チケット） ※12枚綴り（3か月実施分：令和7年7月から9月）
目的地	町内であればどこでも、町外の場合は医療機関のみ

利用の流れ

（申請受付：令和7年5月19日～）

- ① タクシーの利用を希望する者は、事前に役場（総務課）へ利用申請書を提出してください。
※申請書は、役場総務課窓口にて配布します。（町ホームページでもダウンロードできます。）
- ② 総務課は、申請書の内容を審査し、適正と判断した場合は、「（仮称）登録証付タクシー利用チケット」を申請者へ送付します。
※チケットは7月1日に間に合うように発送しますが、事務処理に1週間程かかりますので、早めの申請をお願いします。
- ③ タクシーを利用したい場合は、チケットに記載されている受付センターへ電話で申し込んでください。
- ④ 指定時刻に指定場所へタクシーが迎えに行くので乗車し、その際「登録証」を提示してください。
降車時にチケットと初乗り額（600円）を超過した額をお支払いください。
※なお、迎車料金（200円）が別途発生する場合、自己負担となります。

事業実施後のアンケート調査について

- ・ 利用目的 ・ 使い勝手 ・ 当該事業の利用により免許返納の可能性
- ・ 継続的に利用するか ・ 自己負担額は適当か
- ・ 目的地の町内限定は適当か などをお答えいただきます。



問い合わせ： 総務課 ☎275-8153

令和7年度の課税(非課税)証明書及び 所得証明書の交付開始日について

昭和町では、令和7年度(令和6年中所得)の課税(非課税)証明書及び所得証明書を次のとおり交付します。

対象者	交付開始日
・住民税が全額会社の給与から差し引かれている方(給与から特別徴収の方)	5月13日(火)
・住民税を納付書や口座振替で納める方(普通徴収の方) ・住民税が公的年金等から差し引かれている方(年金からの特別徴収の方) ・住民税を特別徴収と普通徴収の両方で納める方 ・非課税の方(扶養されている方や住民税がかからない方)	6月10日(火)

課税(非課税)証明書の申請にあたって

○申請人

- ・本人及び同一世帯の者

※上記以外の場合は、委任状が必要になります。

○申請に必要なもの

- ・本人確認書類

顔写真付き1点(マイナンバーカード、運転免許証、在留カード等)

顔写真なし2点(保険証、キャッシュカード等)

- ・委任状(窓口来庁者が本人及び同一世帯者以外の者の場合)

○手数料

- ・1通300円

○発行場所

- ・税務課(6番窓口)

※児童手当用の課税証明書が必要な場合は、職員に申し出てください。

問い合わせ

税務課(☎275-8265)

軽自動車税(種別割)納税証明書は発送しません

軽JNKS(軽自動車税納付確認システム)の運用が開始されたことに伴い、車検時の納税証明書の提示が原則不要となりました。これに伴い、口座振替や電子納付で納付した場合、**納税証明書は発送いたしません。**口座振替後、軽JNKSで確認できるのは6月下旬ごろとなります。車検等で納税証明書が必要な場合は役場税務課にて発行しますので、記帳した通帳と車検証(電子車検証の場合は「自動車検査証記録事項」)を持参してください。

小型二輪も、令和7年4月より軽JNKSが開始されましたので納税証明書は発送いたしません。

問い合わせ

税務課(☎275-8265)

原付 第一種のうち新基準原付が新設されます

対象	排気量125cc以下で最高出力を4.0kW(50cc相当)に制御したバイク
自動車税(種別割)税率	年額2000円
ナンバープレート	白色
施行日	令和7年4月1日
手続き	役場 税務課

問い合わせ

税務課(☎275-8265)

自転車用ヘルメット購入費用を補助します

令和5年4月から、道路交通法の改正により自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。町では、町内在住者を対象に自転車用ヘルメット着用を促進するため、ヘルメット購入費用の一部を補助します。ただし、過去に申請された方は補助対象外となります。

▶対象者（下記①②の要件を満たす方）

- ① 町内在住の方（ヘルメット購入時において昭和町内に住所を有する方）
- ② 町税の滞納がないこと（未成年者については保護者が町税を滞納していないこと）

▶補助金額 **上限額 2000円**

- ※購入金額が2000円以下の場合、100円未満端数切捨
- ※1人1個かつ1回限りの補助
- ※令和5年1月1日以降に購入した自転車用ヘルメットに限ります。

▶対象となるヘルメット

「SGマーク」「JCFマーク」「CEマーク」
「GSマーク」「CPSCマーク」
など、安全基準を満たしていること

▶申請方法

必要書類を企画財政課（行政係）へ提出してください。

▶必要書類

- ① 昭和町自転車用ヘルメット購入費補助金交付申請書兼請求書（企画財政課窓口にて配布または町ホームページからダウンロードできます）
 - ② 領収書など、ヘルメットの購入を証明できる書類
 - ③ カタログの写しまたはヘルメット全体・安全基準のわかるマークの写しの写し
- ※領収書等、証明できる書類を紛失した場合は相談してください

▶申請受付期間

令和7年4月1日（火）から令和8年2月28日（土）まで



問い合わせ・申し込み 企画財政課 行政係（☎275-8154）

県央ネットやまなし合同企業説明会を開催します

県央ネットやまなしでは、一般求職者（留学生・外国人を含む）および26卒、27卒の学生等向けに、地元企業とのマッチングを目的とする「合同企業説明会」を開催します。求職者の皆様の参加をお待ちしております。

▶開催日

令和7年6月8日（日） 午前10時～午後4時

▶場所

アイメッセ山梨 展示ホール
（山梨県甲府市大津町2192-8）

▶参加企業

180社程度
県央ネットやまなし圏域内に本店、支店、事業所があり、圏域内の事業所等にて採用する予定がある企業

▶参加対象者

外国人を含む一般求職者、26卒、27卒の学生等（留学生を含む）

▶参加料

無料

▶参加申込方法

詳細については、昭和町ホームページならびに特設サイトをご確認ください。



（公式ホームページ）

問い合わせ 環境経済課 農政振興係（☎275-8355）

昭和町青少年・一般・教職員 海外派遣参加者募集

昭和町教育委員会では、令和6年度に引き続き、令和7年度もオーストラリアへの海外派遣事業を実施します。

海外の家庭にホームステイしながら、現地ならではの体験をしてみませんか。

派遣先

オーストラリア

対象

中学生以上の町内在住の方、または就学のため町外に在住している方(町税等に未納のある方の世帯を除く)

甲府昭和高校在校生(学校長の推薦による)

派遣期間

8月9日(土)～19日(火) 全11日間

募集定員

18名

※応募多数の場合は抽選

※参加者が10名に満たないときは中止

派遣内容

ホームステイ、現地での英語学習、校外学習、シドニー市内見学など

派遣費用

43万円程度(町と個人で半額ずつ負担)
※別途、空港使用料など約5万円程度の個人負担あり

人負担あり

申込期間

5月1日(木)～5月30日(金)

受付時間

午前9時～午後5時(土日祝除く)

※詳細は昭和町ホームページをご確認ください

申し込み・問い合わせ

昭和町教育委員会生涯学習課(☎275・8641)

令和7年度上期歴史講座

歴史や自然の調査や研究は、単に真実を明らかにするだけでなく、私たちの社会や考えかたにも影響を与え続けています。

上期の歴史講座では、山梨にゆかりのある遺産、自然、文化財について各分野で調査や研究をされた方々からお話をうかがいます。

ご希望の方はお早めにお申し込みください。

第1回

5月28日(水) 山梨の水晶利用の始まり

【講師】一之瀬 敬一(県立考古博物館 学芸員)

第2回

6月25日(水) 禅宗の彫刻

【講師】近藤 暁子(県立博物館 学芸課長)

第3回

7月30日(水) 禅宗の絵画

【講師】松田 美沙子(県立博物館 学芸員)

第4回

9月25日(木) 蠶と民間信仰、養蚕に期待された「女性」性をひもとく

【講師】丸尾 依子(県立博物館学芸員)

会場

押原公園管理棟2階会議室

時間

午後1時30分～3時

定員

25人(先着順) ※特定の日だけの受講も可能です。

費用

無料

申込開始

5月12日(月) 午前9時から

受付時間

午前9時～午後5時(土日祝除く)

毎回多くの皆さまにお申し込みいただいております。ご希望の方はお早めにお申し込みください。

申し込み・問い合わせ

昭和町教育委員会生涯学習課(☎275・8641)

戸籍の振り仮名 制度について

戸籍法の改正により、新たに戸籍に氏名の振り仮名が記載されます。

令和7年5月25日以降、順次、本籍地の市区町村長から戸籍の筆頭者に対し、戸籍に記載される予定の氏名の振り仮名に関する情報が通知されますので、必ずご確認ください。

通知された振り仮名が正しい場合には、届出は不要ですが、誤っている場合には、令和8年5月25日までに正しい振り仮名の届出をしてください。

詳しくは、法務省コールセンター、又は町民窓口課町民係(☎275・8264)にお問い合わせください。

※法務省コールセンターの問い合わせ先は、国からのお知らせがあり次第、町ホームページでお知らせいたします。



町職員の人事異動

令和7年4月1日付で役場職員の人事異動を行いました。町政運営の効率化のため機構改革（庁内組織改革）を行い、新たな職員配置でまちづくりに取り組みます。役場への相談、問い合わせ等、お気軽に職員へご相談ください。

- ・4月1日付発令
- ・ただし退職者は3月31日付
- ・（ ）内は旧任
- ・昇任は係長以上の職級で配置換えのあった者のみ掲載

特別職

柴 茂生

昇任

【課長】

河西 昌子（総務課）

塩谷 真紀（福祉介護課）

内藤 寛文（税務課）

伊藤 辰美（建設課）

生涯学習課

花形 政樹（収納課）

ふるさと納税推進課

小澤 直生（総務課）

福祉介護課

大柴 芳恵（福祉介護課）

金丸 直樹（町民窓口課）

丹澤 大樹（町民窓口課）

企画財政課

塩田 将大（企画財政課）

建設課

加賀美 圭佑（建設課）

環境経済課

花形 裕紀（企画財政課）

配置換え

子育て支援課 児童家庭係兼児童館統括係

石原 早希（子育て支援課）

ふるさと納税推進課 ふるさと納税推進係

渡辺 晃次（情報施設課）

町民窓口課 国保年金係

塩澤 慎太郎（町民窓口課）

環境経済課 農政振興係

志村 優（環境経済課）

生涯学習課 町立図書館

佐藤 紗世（総務課（後期高齢者医療広域連合））

【課長】

出納室長兼会計管理者

山本 いく子（下水道課）

都市整備課

神澤 卓見（生涯学習課）

議会事務局

鷹野 利仁（都市整備課）

下水道課

小宮山和俊（学校教育課）

学校教育課

齊藤 岳（企画財政課）

企画財政課 企画情報係

今村 秀紀（環境経済課）

山田 学（企画財政課）

望月 明子（総務課）

三井 猛樹（企画財政課）

【一般行政職 主事補】

いきいき健康課

天野 太誓

子育て支援課

磯野 成希

町民窓口課

塩島優紀音

総務課

水上 真尋

情報施設課

内田 裕太

福祉介護課

大森 姫奈

生涯学習課

杉山 奈摘

税務課

二宮 一樹

下水道課

保科 智宏

建設課

川名 海道

いきいき健康課

秋山 有里

企画財政課 行政係

根津 真悟（町民窓口課）

税務課 資産税係

坂田 裕基（環境経済課）

税務課 取納係

今福 健太（収納課）

【主任】

下水道課

井上 雄貴（総務課（西部広域環境組合））

環境経済課

石黒 圭（いきいき健康課）

町民窓口課

河盛 晶子（学校教育課）

町民窓口課

小澤 友陽（収納課）

税務課

米倉 武志（総務課）

企画財政課

角野 翔一（建設課）

学校教育課

望月 果歩（税務課）

企画財政課

秋山 勇貴（下水道課）

子育て支援課

深澤 秀友（税務課）

【主事】

税務課

川又 健太（収納課）

総務課（山梨県市町村課）

佐野 達希（議会事務局）

議会事務局

依 有輝（生涯学習課）

【主幹・指導主事】

学校教育課

二宮 直人

採用

内海 博之（収納課長）

飯室美恵子（生涯学習課 町立図書館館長）

富士池慎一（学校教育課 教育指導監）

【技術職 主事補】

建設課

川名 海道

【管理栄養士 主事補】

いきいき健康課

秋山 有里

役職定年

生涯学習課 町立温水プール所長

功刀 寿幸（建設課）

税務課

望月 知巳（税務課）

再任用

総務課 政策推進監

伊藤 直樹

定年前再任用

議会事務局

五味 隆

税務課

小宮山 毅